



みらい通信

各務原市議会 市民派・チームみらい
杉山元則 古川明美

事務所: 蘇原六軒町2-9 電話 383-2900 FAX 260-8233

6月議会報告



PCR検査能力の拡充は



[質問] 新型コロナウイルス感染症の第二波に備え、かかりつけ医の判断で受けられるPCR検査センター設置を各務原市内で検討してはどうか。

[答弁] 岐阜県では、各医療圏にPCR検査に必要な検体を採取する「地域外来・検査センター」の設置が進められ、地元医師会等により運営されています。

各務原市も、医師会などと、保健所を介さなくても、地域の診療所からの紹介で検査を受けられる「地域外来・検査センター」の設置に向けて検討をしています。

また、新型コロナウイルスに対する検査法については、①PCR検査 ②抗原検査 ③抗体検査 などの検査法がありますが、それぞれの検査法をどのように活用していくか、国や専門家学会などでの検討を注視していきます。

会派要望を市長に提出しました

リーマンショック以上の景気後退が予測され、景気や雇用が深刻な状況になると懸念しています。新型コロナ第二波がやってくる可能性があると言われますが、経済活動や学校再開など多くの課題に向き合う必要があります。

「チームみらい」は4月に以下の要望を市に提出しました

- ・市内でPCR検査ができるように体制を整える
- ・水道の基本料金及び下水道の基本使用料の一部免除
- ・児童が自宅でも学習できる環境整備(インターネット活用)
- ・新型コロナウイルス対応を最優先に既存の事業の見直し
- ・市内中小企業・個人事業主に国・県・市の政策を適切に情報発信して、事業者が困っていることについて情報収集に努め、迅速な対策を検討する
- ・「学校授業再開に向けての要望書」を提出(5月13日)

特別定額給付金

(ひとり10万円)



支給が遅れたのではないか

申込みの申請書が郵送で届くのを首を長くして待っておられたのではないのでしょうか。各務原市は、定額給付金の申請書を郵送するのが、大垣市や多治見市と比べても2週間遅れ、岐阜県内で一番遅くなってしまいました。その理由を4点指摘しました。

- ① コンピュータシステムの修正に時間がかかった。
- ② 申請書の印刷、封筒に入れる作業に時間がかかった。
- ③ オンライン申請者の申請書を抜き取る手作業をした。
- ④ 申請書を簡易書留で返送するよう案内した。

などです。県内を調べた限りでは③、④の処理をしたのは各務原市だけで、④のために郵便局に簡易書留手続きを待つ長い列ができてしまいました。なぜそのような判断をしたのか疑問に思っています。

定額給付金を少しでも早く支給するには、トップの判断力と決断力が問われます。市長が担当部署と綿密に連絡をとりながら、「市民に少しでも早く届ける」という指示をどのようにしたのかを質問しました。

答弁では、処理が他市と比べて遅くなった理由を担当部長が説明するだけで、市長は椅子に座ったまま。私の質問に対して答弁すらされなかったのは残念です。

◆市政カフェのご案内◆

政治は暮らしです。どなたでも参加自由です。

- ① 8月15日(土) 10時～
産業文化センター第1会議室
- ② 8月15日(土) 13時30分～
鶴沼福祉センター 集会室

Facebook を見て下さい
「市民派チームみらい」

いっしょに活動する仲間を募集中

来年2月には市議会議員選挙が行われます。

私たちの考えに賛同していただけの方、自身で市議会に挑戦してみようという方、私たちの仲間になって各務原市を変えていきませんか。

